

- ② 行政改革でサービス充実
- ③ 家の将来を考えよう
- ④-⑤ 特集 子育てって楽しい?
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



七沢森林公園で写真映えスポットを発見◎
「桜や紅葉の季節にまた来たい!」

厚木で見つけた

フォトジェニック Photogenic



カメラ女子お薦めショット
@東丹沢七沢温泉郷



カメラ女子お薦めショット
@東丹沢七沢温泉郷



カメラ女子お薦めショット
@七沢森林公園



ガラス越しの内装もすてき♡



量り売りの駄菓子屋さんも新鮮☆☆
「厚木って駅前に
かわいいお店がたくさんだね♪」



旅館の庭園は
まさにフォトジェニック!



自然の中の足湯でゆったり◎
「気持ちいいね。みんなにも教えたい!」

参加者が撮影した写真は、市のPRに活用するほか、市公式インスタグラムで公開します。

厚木ジェニック 検索

企画画政策課 ☎ 225-2455

市では今後も「訪れたい」「住みたい」と思われるまちを目指し、全国に厚木の魅力をPRしていきます。

「地方創生推進プロジェクト」が企画。3月までに毎月1回開催していきます。

「どこから見える風景、写真映えしそう!」と「どうやってうまく撮れるかな」。市内のきれいな景色や建物などにレンズを向けて歩くのは、都内に住む写真愛好家の女性たち。市は1月、こうした「カメラ女子」20人を募集し、まちの「フォトジェニック(写真映え)」な場所を巡る撮影ツアー「Atsugi i Geniic」を初開催しました。

Zoom Up

働き方改革などで人件費を削減 行政改革でサービス充実

市では、経費削減と財源確保を進め、市民の皆さんにより良いサービスを提供するため行政改革に取り組んでいます。平成27年度からは、第6次厚木市行政改革大綱「あつぎ行政経営プラン（以下プラン）」を展開。プランに基づき取り組みで財源を生み出し、新たなサービスを提供しています。

限りある財源を有効的に活用し、効率的な行政運営を実現するため、市は昭和60年から継続的に行政改革に取り組んでいます。現在進行中のプランでは、

- ①強い組織をつくる
- ②強い財政をつくる
- ③市民と共に公共サービスを向上させる

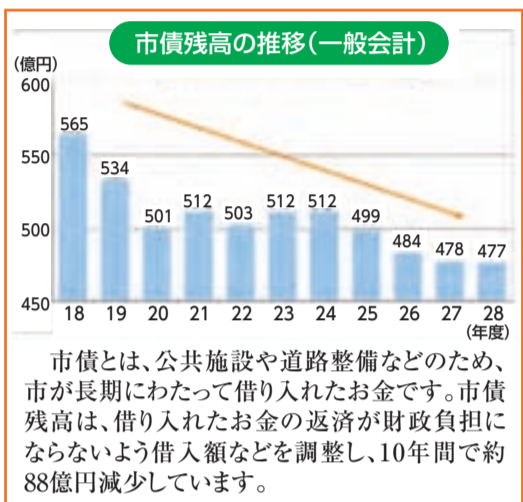
を重点目標に設定し、さまざまな改革を進めています。

人件費削減をさらに強化

市では、働き方を改革し、風通しの良い職場をつくろうと、平成29年4月に「あつぎスマート・ワーク宣言」を掲げました。市長をはじめとする全ての管理職が、仕事を無駄なく、手際よく進める環境をつくることを宣言。合わせて職員一



タブレット型パソコンの導入など、確保した財源で新たなサービスを提供



経費を削減する一方で、将来にわたって

安定した税収を確保

この他にも、24年から継続している職員給与から「地域手当」や「管理職手当」の一部を削減する取り組みでは、29年度末の累計で約25億2千万円の削減が見込まれています。さらに特別職(市長、副市長、教育長、病院事業管理者)の給与も、同年度末で約8千4百万円を削減するなど、仕事の効率化などにより徹底した人件費の削減に努めています。

行政改革で生み出した財源は、新しいサービスの提供に役立てられています。85歳以上の高齢者が対象の「高齢者タクシー助成事業」や、学校にタブレット型パソコンを配置する「小・中学校ICT化推進事業」。保育所建設費の補助や市営住宅の建設費など、幅広い世代の市民の皆さんに還元されるよう活用しています。

市では今後も継続して改革に取り組み、さらなる行政サービスの向上を目指していきます。

行政経営課 ☎225-2160

新サービスの提供へ

質の高い行政サービスを提供するには、安定した税収が欠かせません。そこで、新たな財源を確保しようと28年度、ふるさと納税を大幅リニューアルしました。返礼品目を16から140に追加。その結果、25年度では85万円だった収入が、28年度には約1億円にまで上昇しました。

さらに、市が発行する冊子やパンフレットに民間企業の広告を掲載するなど、2年間で約5千万円の財源を確保しました。

今後は、「森の里東土地画整理事業」や「酒井土地画整理事業」などの都市基盤整備を進め、企業誘致による法人市民税の増収を目指し、安定した税収の確保に取り組みしていきます。

市役所窓口を臨時開設

日曜日 も窓口オープン

転入・転出が集中する3・4月の次の期間中は、市民課と国保年金課の窓口を日曜も開設します。土曜は通常通り、毎週午前に開設します。

日時 3月25日、4月1日
8時30分～12時

場所 市役所本庁舎1階

住 民異動届(転出・転入・転居など)、印鑑登録、住民票の写しなどの証明書の発行、マイナンバーカードの交付、戸籍に関する届け出、所得証明書の交付

■市民課 ☎225-2110

学 区変更などで生じる、小・中学校の新入学手続き。事前に予約が必要(3月19日～30日に電話で学務課へ)。臨時開設は3月31日、4月1日のみ。

■学務課 ☎225-2650

※取り扱いできない手続きもありますので事前に問い合わせください。



国 民健康保険の加入・脱退などの届け出、被保険者証の発行、国民健康保険料納付書の発行、国民健康保険の給付申請など(国民年金を除く)

■国保年金課 ☎225-2120

★待ち時間を有効利用★

市民課と国保年金課では、窓口で発行した呼び出し番号レシートにQRコードを印字しています。携帯電話などで読み取ると、待ち時間の目安などが確認できます。メールアドレスを登録しておけば、順番が近づくとお知らせメールが届きます。

マイナンバーカードでもっと便利に

各種証明書を待たずに取得

マイナンバーカードがあれば、全国のコンビニエンスストアなどで各種証明書が取得できます。

☎市民課 ☎225-2110

利用場所
セブン-イレブン/ローソン/サークルKサンクス/ファミリーマート/ミニストップ/市役所本庁舎 など

取得できる証明書
住民票の写し/印鑑登録証明書

利用時間
■コンビニエンスストア
6時30分～23時(年末年始を除く)
■市役所自動交付機
平日8時30分～17時15分
土曜8時30分～12時(年末年始・祝日を除く)

簡単に操作できる自動交付機

※住民票の写し、戸籍謄・抄本、税証明などの証明書は、地区市民センター(公民館)や連絡所でも交付しています(税証明の平日8時30分～17時15分以外の受け取りは、事前に電話予約が必要。☎市民税課 ☎225-2012)。厚木北・厚木南・愛甲地区市民センター、上荻野連絡所、保健福祉センターは平日のみ。



家のお手入れポイント

家は人が住まなくなると急激に老朽化が進みます。室内外を定期的に点検しましょう。



空き家のお悩みこちらまで

●空き家全般に関して

住宅課 ☎225-2330

●専門家への相談は

総合相談コーナー☎225-2100

- 税金全般 毎月第1・3月曜、13時～16時
- 不動産登記 毎月第2月曜、13時～16時
- 法律問題 毎週火曜、毎月第2～4水曜、10時～16時(要予約)
- 相続手続きなど 毎月第4月曜、13時～16時(要予約)
- 不動産取引 毎月第1木曜、13時～16時
- 遺言などの作成 毎月第1・3金曜、13時～15時

市では、昨年2月に「厚木市空家等対策計画」を策定し、予防と対策を進めています。本年度から空家家の解体・取得への補助金の交付や、協定を結ぶ不動産関係団体への空家家情報の提供など、支援を強化しています。

空家を放置すると、周囲の生活環境に多大な影響を及ぼします。問題が大きくなり対処が難しくなる前に早めの対策を進めましょう。

☎住宅課 ☎225-2330

市が解体・取得を補助

空家家の対処に悩んでいる間も、家の管理を怠ると、老朽化が進行し近所に迷惑が掛かってしまいます。定期的に家を手入れし、異常がないか点検しましょう(左上図参照)。自分で管理が難しく、親族などを頼れない場合は、シルバー人材センターなどへの外注もできます。

空家等対策協議会の委員を募集

市空家等対策計画の実施に関することや空家家問題全般について審議する委員を募集します。

《対象》市内在住在勤在学で①応募日現在18歳以上②他の付属機関などの委員でない③平日昼間の会議(年2～4回程度)に出席できる④市の議員・職員でない⑤の全てを満たす方3人《任期》平成30年6月～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)☎住宅課や公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に応募動機と小論文(400字程度)を添え、直接または郵送、ファクス、Eメールで、4月6日(消印有効)までに〒243-8511住宅課 ☎225-2330・FAX 224-0621・✉5550@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考、面接あり。

Zoom Up

今から始める空き家対策

家の将来を考えよう

空き家は、持ち主が適切に管理しないと周囲に多大な迷惑が掛かります。人口減少や核家族化が進む現在、いつ自分が同じ立場になるか分かりません。そうなったときの対処を今から考えておきましょう。

いざという時の備えを

「必要としている人に譲りたい」。市内に空き家を持つ60歳代の男性(千葉県在住)が、思いを語ります。親から相続した実家を「いつか誰かが住むだろう」と信じ、長年管理してきましたが、親族は皆、住むことが難しく売却を決定しました。「思い出が多くなかなか手放せずにいたが、住まない家を固持するより、必要とする方に住んでもらえたら」と晴れやかな表情で話します。

市内には現在、約7000戸の空き家があり、男性と同じように処遇に悩む人が増えています。

空家を放置すると、庭木が生い茂るほか、火災の発生や家屋の倒壊を招き、犯罪の増加につながります。空き家問題の多くは、持ち主が亡くなるまで家の扱い方が話し合われないうえに、原因です。子どもだけでなく、親戚が相続する可能性もあり、急な事態に困惑するうちに管理がずさんになってしまいます。民生委員で、「空家等対策協議会」の委員を務めた高橋純子さん(66・下荻野)は、「子どもや孫たちのためにも、元

困ったら迷わず相談を

自分が家を相続したら、住むのか、売却するのか、維持するのかを早めに決断する必要があります。弁護士や司法書士、宅地建物取引士などから専門的なアドバイスを必要な場合は、市の総合相談コーナー(左欄参照)をご利用ください。売却に当たり、現状の問題点の洗い出しができたり、法律や家の売買に関する確かな助言がもらえたりと利用者気なうちに家族と話し合い、将来の家の姿を考えてほしい」と訴えます。

持ち主が元気に居住していても、急な入院や施設入所などで長期間にわたって家を空けてしまう場合に備え、近所の人や民生委員などと緊急時の連絡先を交換しておくことが大切です。日頃から近隣とのコミュニケーションを取っておくことが、万が一の時に、自分はもちろん、周囲にとっても安心につながります。



長年放置された空き家

平成29年 市議会への検討約束事項



市では、市議会での今後の検討などを約束した事項について担当部署で処理計画を立て、進行状況を管理しています。詳しくは、市政情報コーナーや市ホームページでご確認ください。

☎行政総務課 ☎225-2181

	要望・提言などの内容	対応など	担当
2月定例会議	SNSを活用したごみ出しのマナーなどに関する情報発信	平成29年6月1日からあつぎメールマガジンで「あしたは何ごみの日?」の配信を開始	環境農政部
2月定例会議	市内企業などのデータベース運用の成果	市内企業などのデータベースの閲覧件数やマッチング件数(契約件数)を市ホームページなどで公開	産業振興部
6月定例会議	高規格幹線道路などの高架下の利活用	地域の要望などに基づき、高架下の活用方法について事業者(中日本高速道路株式会社など)と調整	道路部
6月定例会議	スクールアシスタント事業におけるプール監視業務への対応	希望のあった学校には、教育委員会で雇用している臨時職員で対応	教育総務部
12月定例会議	新たな介護職人材確保支援事業の創設	他市の事例や市が実施している保育士人材確保支援事業などを参考に、新たな介護職人材確保支援事業をスタート	福祉部
12月定例会議	介護予防パンフレットの作成	各地域や個人での自主的な取り組みを紹介した「介護予防パンフレット」を作成	福祉部



あつき 元気Wave ケーブルTV 3/1~ おかんの声を紹介

子育て支援センター「もみじの手」で子育ての喜びや苦労を共有するおかんたち



子育てって...楽しい?

子育ては、楽しい時もあれば、不安で、苦しい時もあるもの。一生懸命になる分、つらさや孤独を感じることも避けられないのではないのでしょうか。今回の特集では、子育て真っ最中のお母さんたちの生の声から、悩みや不安との向き合い方や、前向きになるコツを考えます。

イラスト・題字 おかん時間



5人の「おかん」に聞きました

子育て世帯の生の声を集めたフリーペーパー「おかん時間」をつくる「おかんライターズ」とその読者の皆さんに、子育ての本音を聞きました。

- 友清さん…2児のおかん。おかん時間代表。子どもと一緒に山登りするのが好き
- 村瀬さん…3児のおかん。おかん時間副代表。おばあちゃんの作る豆ご飯の味を勉強中
- 小野瀬さん…1児のおかん。夫がモンゴル出身で、文化の違いを楽しみながら子育てに励む



友清まゆみさん



村瀬絹子さん



小野瀬智子さん



石川有南さん

安住悦子さん

- 石川さん…3児のおかん。子どもたちと山や川など自然の中で遊ぶのが好き
- 安住さん…2児のおかん。音楽が好きで、いつも子どもたちと一緒に歌を歌っている

おかん時間、何??

子育てを通じて知り合った現役ママたち5人が、孤独に悩む親をなくそうと、フリーペーパー「おかん時間」を発行。子育てへの悩みや喜び、日常での出来事などを、たくさんのおかんや「おとん」たちの声を通して親しみやすく紹介している。平成28年4月に第1号を創刊し、現在8号まで発行。イベントなども開催し、親同士の輪を広げている。



毎号500部を厚木・愛川・伊勢原で配布

急な病気に!!! 病児保育24時間!!!

病気やけがの子どもを仕事などで看病できない時に、一時的に預かるサービスが3月から始まります。専門の看護師と保育士が責任を持って預かります。子育てと仕事の両立に、ご活用ください。

利用時間 月～金曜、8時30分～17時15分
場所 さつき病児保育室(中町4-9-14) ☎240-6072
対象 市内在住または市内小学校、認可保育所、認定こども園などに通う生後6カ月～小学3年生で、日常的な疾患やぜんそくなどの慢性疾患または骨折ややけどなどの外傷性疾患の方
定員 1日3人 **費用** 2000円(昼食・おやつ代は別途300円)

急な病気に 助かるサポート

利用方法

- ①症状発生
- ②保育室に電話で仮予約
- ③かかりつけ医の診察
- ④保育室に電話で本予約

※詳しくは市ホームページをご確認ください。
 ☎ 保育課 ☎225-2231

病気でも安心して預けられる保育環境を整備

気軽に 相談したい

皆さんの子育ての悩みや疑問に専門のスタッフが答えます。一人で悩まずに気軽に相談してください。

- 子育て全般 子育て支援センター「もみじの手」☎225-2922
 日時 月～日曜、8時30分～17時15分 場所 アミューあつぎ
 乳幼児や妊産婦の健康のこと 健康づくり課☎225-2597
 日時 月～金曜、8時30分～17時15分 場所 保健福祉センター
 ひとり親家庭の支援 子育て給付課☎225-2241
 日時 月～金曜、8時30分～17時 場所 子育て給付課
 発達のこと 療育相談センター「まめの木」☎225-2252
 日時 月～金曜、8時30分～17時15分 場所 保健福祉センター
 子どもの虐待 家庭相談課☎221-0181(相談員直通)
 日時 月～金曜、9時～17時 場所 家庭相談課
 いじめや不登校など 青少年教育相談センター☎221-8080
 日時 月～金曜、9時～17時(火曜は20時まで) 場所 青少年教育相談センター

配布場所

子育て支援センター「もみじの手」やこども育成課のほか、市内飲食店や一部保育園などで配布。フェイスブックでも配信している。



おかん時間を広げながら子育て談議に花が咲く

友清 子どもが活発に動き回るから、思うように家事が進まないのが大変。ついイライラして、昨日は許せていたはずを許せずに怒ったりして、毎日反省するんだよね。

村瀬 そうそう。うちはパパの帰りが遅いことが多いから、一人で子どもを見ていて時間がどうしても長くなって。そんな時に思い通りに進まない、泣きたくなっちゃう。

小野瀬 子どもと過ごす時間はすごく楽しいけど、風邪をひいたりして外に出られず、誰とも話せない日が続くとつらいかな。

安住 私は実家が遠いから、頼れる人が身近に少ないことが不安だった。友だちや市のサポートに支えしてもらえたけど、一人で悩みを抱え込んでいる人も多んじゃないかな。

石川 子どもが活発に動き回るから、思うように家事が進まないのが大変。ついイライラして、昨日は許せていたはずを許せずに怒ったりして、毎日反省するんだよね。

村瀬 そうそう。うちはパパの帰りが遅いことが多いから、一人で子どもを見ていて時間がどうしても長くなって。そんな時に思い通りに進まない、泣きたくなっちゃう。

小野瀬 子どもと過ごす時間はすごく楽しいけど、風邪をひいたりして外に出られず、誰とも話せない日が続くとつらいかな。

安住 私は実家が遠いから、頼れる人が身近に少ないことが不安だった。友だちや市のサポートに支えってもらえたけど、一人で悩みを抱え込んでいる人も多んじゃないかな。

お母さん!1人じゃないよ!!

友清 そうだね。育児休暇とかの仕組みで、夫婦が平等に子育てに携われる環境を整備することが必要だと思う。

石川 私は子どもが外で安心して遊べるような場所がもっと増えたいと思う。大きな公園も多いから、遊び場には困らないよね。

小野瀬 厚木はおむつの支給や医療費の助成とか、子育て支援が手厚いよね。こうした制度の充実に加えて、親同士の交流や地域の支え合いがもっと広がれば、より子育てしやすい社会になるんじゃないかな。

友清 そうだね。育児休暇とかの仕組みで、夫婦が平等に子育てに携われる環境を整備することが必要だと思う。

石川 私は子どもが外で安心して遊べるような場所がもっと増えたいと思う。大きな公園も多いから、遊び場には困らないよね。

小野瀬 厚木はおむつの支給や医療費の助成とか、子育て支援が手厚いよね。こうした制度の充実に加えて、親同士の交流や地域の支え合いがもっと広がれば、より子育てしやすい社会になるんじゃないかな。



おかん時間が開催したどろんこ祭りでは、遊びを通じて交流を深めた

子育て中に不安を感じる時はありますか

力を合わせてハッケヨイ!

戸田小で全校児童が力士と交流



力士に力いっぱいぶつかる児童たち

戸田小学校で1月、本物の力士と相撲を通じて交流を深める「ドッコイフェスティバル 大相撲戸田小場所」が開催されました。

当日は、芝田山部屋の力士・龍勢^{りゆうせい}と大清峰^{だいせいほう}に、全校児童が果敢に挑戦。「頑張れ」「押し寄せ」などと声援が上がる中、押し返されたり抱き上げられたりしながら、力を合わせて押し出しや上手投げを決める場面が見られました。

4年生の平石とせさん(10)は「力いっぱい押したけど全然動かなかった。最後はみんなで押し出して勝ったのでうれい。もう一回やりたい」と興奮した様子で話していました。

震度7の揺れを体験

県内初となる最新式地震体験車を導入



睦台中学校で実施した地震体験訓練

市では2月、東北地方太平洋沖地震や熊本地震といった最大震度7の揺れを再現できる最新式の地震体験車を導入しました。

車両は最新型で、車椅子での利用も可能。これまで発生した地震はもちろん、今後想定される南海トラフ巨大地震なども体験できます。さらに、発電機や投光器を搭載するなど、災害対応車両としての機能も備わります。

今後は、地域や学校で実施する防災訓練や、イベント会場に設置するなど、防災意識の向上に活用していきます。

街のNEWS



個性光る作品がずらり

こどもアート展表彰式を開催

子どもたちの制作意欲や自分の思いを表現する力を高めようと実施しているこどもアート展の表彰式が、文化会館で開催されました。20人の受賞者は晴れやかな表情で表彰状を受け取りました。

小学校低学年の部最優秀賞の鹿児嶋夢叶^{ゆめか}さん(厚木小2年)は「大好きなイルカを版画で描きました。彫るのは大変だったけど賞が取れてうれい」。同高学年の部最優秀賞の小山内千尋^{ちひろ}さん(依知南小5年)は「物語の印象的な場面を自分なりにアレンジして水彩画に表現しました」とうれしそうに話しました。



喜びをかみしめる受賞者たち

新しい力で勝利をつかめ

湘南ベルマーレの選手が市長を訪問

この日は、市内出身で今シーズンからプロ入りしたゴールキーパーの真田幸太選手(18)やフォワードの野田隆之介選手(29)らが訪問。真田選手は「中学1年の時からの夢がかなってうれい。試合に出るために、練習を積み重ねて先輩たちの高い壁を乗り越えていきたい」と決意を新たにしました。野田選手は「J1での戦いは厳しい。たくさん点を取ってチームに貢献したい」と今シーズンの活躍を誓いました。

2年ぶりにサッカーJリーグ1部(J1)へ復帰を果たした湘南ベルマーレの選手らが2月、ホームタウンである厚木市を訪れ小林常良市長に今年の抱負やJ1復帰への意気込みを語りました。



決意新たにJ1に挑む野田選手(左)と真田選手(右)



ATSUGI X NEW ZEALAND ホストタウン通信

市内高校生らが留学

NZとの教育交流の一つで、高校生ら11人を対象とした留学プログラム「FLY TO NZ Project」が始動しました。

参加した高校生たちは、1月～3月にかけて4回の事前研修を受講。コミュニケーションのとり方や、NZの文化について学んだ後、3月17日から約2週間にわたってNZダニーデン市でホームステイします。期間中は、オタゴ工科大学で英語の勉強をしたり、豊かな自然を生かした観光学の授業を受けたりしながら現地の学生らと交流し、本市の魅力をPRする役割も担います。4月には、参加者がNZ大使館を訪れ、留学で学んだことや体験したことを大使や市長らに報告する予定です。

期待に胸膨らませる参加者たち

今後は、学生だけでなく教職員を含めた教育交流の活性化を図っていきます。

2020年東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウン相手国となったニュージーランドとの交流事業などを紹介します。

第1位は「三つのインターチェンジ(IC)」。厚木の街を特集した昨年未のテレビ番組で、ランキングのトップとして紹介されたのはICでした。

そして1月28日、市内四つ目となる新東名高速道路・厚木南ICが、圏央道につながる海老名南ジャンクション(JCT)まで開通。来年度には伊勢原北ICで東名高速道路と接続し、2020年度には御

がよいよいよ始まります。将来、市内のICは七つになります。仮称・森の里IC周辺で進む半世紀ぶりの工業団地造成は、まちの持続的な発展への第一歩です。テレビ番組での1位を意外に感じた人は多いかもしれませんが、充実した道路交通網は間違いなく本市の自慢です。「元気なあつぎ」の実現に向け、恵まれた資源を余すことなく活用していきたいと思っています。



厚木南ICから終点の海老名南JCTまでが開通

殿場JCTまでの全線が開通を迎えます。東名には、渋滞の緩和や災害時の輸送路確保、物流の効率化などが期待されています。当然、地域経済への影響も大きく、ICに近い酒井地区では企業集積に向けた土地画整理事業

タウンガイド

3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

マイタウンクラブ
 ○印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「○」と記されたものは、申し込みもできます。
 ○=申し込み ●=問い合わせ
 ☎=電話番号 ☎=ファクス番号
 ✉=Eメール 🌐=市ホームページ

あつぎ青春劇場 よしもとお笑いライブ

3月21日、13時30分～15時。アミューあつぎ。吉本興業の人気お笑い芸人(佐久間一行、ガリットチュウ、蓮華、マテンロウ)によるライブを開催。120人。500円。☎3月4・5日、10時～14時にアミューあつぎ1階でチケットを販売(1人3枚まで)。先着順。🌐商業にぎわい課☎225-2834。



市民ふれあいマーケット

3月11日、9時～13時30分(雨天時は18日)。厚木中央公園。日用雑貨や衣料品などの不用品を130店舗が販売。🌐環境政策課☎225-2749。

アミューあつぎに「夢未市」が特別出店

3月17日、10時～14時。アミューあつぎ。JAあつぎ農産物直売所「夢未市」が特別出店。新鮮野菜や厚木産の米「キヌヒカリ」などの販売。🌐商業にぎわい課☎225-2834。

あそぼう!まなぼう! まめの木タイム

3月12日、11時～12時。厚木南児童館。「秘伝!遊びの秘密☆親子で楽しむ遊びの時間」をテーマに、保育士から子どもの発達を促す遊びを学ぶ。定員20組。無料。☎当日直接会場へ。先着順。🌐療育相談センターまめの木☎225-2252。

スポーツなじみ DAY

3月17日、10時～15時30分。荻野運動公園。気軽に楽しめるニュースポーツを紹介。

《種目》屋内=バウンスポール、キンボール、ドッジビー、カーレット、ビー

チボール、体力チェックコーナーなど(室内履きをお持ちください)。屋外=ターゲット・バードゴルフ、グラウンドゴルフなど(雨天時は屋内種日のみ)。無料。☎当日直接会場へ。🌐スポーツ推進課☎225-2531。

市立病院薬剤師を募集

《試験日》6月10日《対象》①平成元年4月2日以降生まれで、薬剤師免許を持つ、または平成31年実施の試験で取得見込み②昭和53年4月2日以降生まれで、薬剤師免許と、がん認定薬剤師の資格を持つ③のいずれかに該当する方若干名。詳しくは、受験案内参照。☎市立病院や市役所本庁舎、駅連絡所にある申込書(市立病院ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、直接または郵送で、5月30日(消印有効)までに〒243-8588水引1-16-36病院総務課☎221-1570へ。

体育協会の臨時職員を募集

《内容》スポーツ施設の管理・運営など《対象》18歳～60歳の健康な方若干名《勤務時間》東町・猿ヶ島・南毛利スポーツセンター、及川球技場のいずれか《期間》4月1日～9月30日(更新可)《勤務時間》月20日程度で①8時30分～15時②15時～21時30分③17時～21時30分の交代勤務《報酬》時給956円～。☎市販の履歴書に写真を貼り、3月13日(9時～17時)までに直接、南毛利スポーツセンターへ。3月15日に面接を予定。☎南毛利スポーツセンター☎247-7212。

社会資本総合整備計画の事後評価に対する意見を募集

本厚木駅周辺地区の整備に関する事業の達成状況や今後の方策についてまとめた事後評価に対する意見を募集します。

《閲覧期間》3月27日まで《閲覧場所》企画政策課、市政情報コーナー、中央図書館、厚木南公民館、保健福祉センター、厚木市民交流プラザ《応募方法》閲覧場所にある用

気付いて心のサイン 3月は自殺対策強化月間

3月は自殺者が増える傾向にあります。一人で悩まず相談してください。保健師や精神保健福祉士、臨床心理士が心の負担を減らすお手伝いをします。



臨床心理士による「いのちのサポート相談」

《日時》①3月1日、13時～16時 ②3月19日、9時～12時
 《場所》保健福祉センター《対象》市内在住の方
 🌐健康づくり課へ。要予約。相談方法は、電話または面談を選べます。

🌐健康づくり課☎225-2201

紙で確認。☎〒243-8511企画政策課☎225-2450

全国瞬時警報システム 全国一斉情報伝達訓練

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の情報伝達体制確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

《日時》3月14日、11時～(気象状況により中止になる場合があります)。🌐危機管理課☎225-2190。

コンビニ交付サービスの利用停止

システムのメンテナンスに伴い、コンビニ交付サービスは、3月3日、23時～5日、6時30分の間利用ができません。🌐市民課☎225-2110。

郷土資料館・視聴覚ライブラリーの休館

移転に向けた準備のため、郷土資料館と視聴覚ライブラリーを4月1日から休館します。🌐郷土資料館☎225-2515。

山際地区の都市計画素案に関する説明会

3月27日、19時～20時。依知北公民館。山際地区の都市計画素案を作成するため、市住みよいまちづくり条例に基づく説明会を開催します。☎当日直接会場へ。🌐都市計画課☎225-2400。

みんなの声でつくるまち

市では次の内容について、皆さんの意見をお聞きます。

《パブリックコメント》
 ■第3次市子ども読書活動推進計画《閲覧期間》3月1日～31日《閲覧場所》中央図書館、市政情報コーナー、各公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、保健福祉センター、あつぎ市民交流プラザ、子育て支援センター、🌐《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。☎〒243-0018中町1-1-3中央図書館☎223-0033。

参加者募集 第4・5弾 婚活ツアー&セミナー 親御さんセミナー

毎回好評の婚活ツアー&セミナー。今回は再婚を希望または理解のある方向けのツアーや、親を対象としたセミナーを開催します。

第4弾 ①春を味わう懐石ランチ & 足湯体験

3月18日、10時～17時。再婚を希望または理解のある23歳～45歳の男女各20人(男性は市内在住在勤の方)。3000円(体験・食費)。

第5弾 ②飯山・七沢を散策 & イチゴ狩り体験

3月25日、10時～17時。25歳～39歳の男女各20人(男性は市内在住在勤の方)。3000円(体験・食費)。

セミナー&交流会 ③親御さんセミナー

3月24日、15時～17時。レンブラントホテル厚木。専門家によるセミナーと交流会。子どもの結婚を希望する市内在住の方100人。無料。

☎🌐入力フォーム、または市役所にある申込書に必要事項を書き、3月①9日②③16日までに直接、郵送またはファクスで〒243-8511企画政策課☎225-3732へ(③は電話も可)。抽選。決定後、参加料をお振り込みください。

🌐企画政策課☎225-2450

ホット インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集 厚木市 インターネットモニター 検索
 🌐広報課☎225-2043

2月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆厚木の農業の課題やそれに対する取り組みを知ることができ、私も地産地消に貢献したいと思った/60代男性◆人口減少は今後の課題だと思う。感性豊かな若い世代の考えを取り入れて厚木の魅力を発掘するのは良い取り組み/70代以上男性◆子どもたちが描いたコントロールのポスターが素晴らしかった/30代女性◆高齢化が進んでいるので、地域包括支援センターのように身近に相談できる場所があると安心/20代女性

編集後記

子育て中の親に話を聞こうと、おかん時間が主催するどろんこ祭りに取材に行きました。節分の時期だったこともあり、豆まきで鬼役を任命され、子どもたちから投げられる泥団子を全身に浴びたのは良い思い出です。昼食の豚汁をこぼしてしまう子や転んで泣いてしまう子、けんかを始める子など終始にぎやかでしたが、そこにはたくさんの笑顔があふれていました。子どもを育てる喜びと苦勞は、表裏一体だと感じた時間でした/佐久間



新たな仲間が 加わりました

計49
品目に

市民の皆さんに愛され、コンテストなどでも高い評価を得ている食品を市が認定する「あつぎ食ブランド(愛称:あつぎおいしいOECフード)」に、新たな7品を追加しました。日頃の食卓やおみやげに、あつぎの「おいしい」がおすすめです。

☎観光振興課 ☎225-2820

詳しくは [あつぎOECフード](#) [検索](#)



あつぎ 元気Wave
ケーブルTV3/1~
認定品を紹介

あつぎOECフードが充実
厚木市まるごとショップ
「あつまる」(アミューあつぎ内)



常時30品目程度のあつぎOECフードが並ぶ他、地場産農産物なども豊富に取りそろえる
※取り扱い商品は事前にお問い合わせください

☎あつまる ☎240-1213



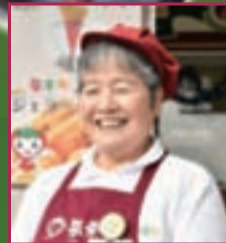
白井農産
白井欽一さん

1 あつぎ豚

厚木の皆さんに親しまれる味を目指して、豚の毎日の健康管理や飼料の開発にこだわり、柔らかく甘みのある肉質に仕上げています。「とん漬」はもちろん、うま味が引き立つしゃぶしゃぶのような食べ方もおすすめです。

2 ゆめみちゃんアイス

新鮮な地元の農産物を惜しみなく使って、素材の味を生かしています。季節に合わせ、これまでに100種類以上のフレーバーを作ってきました。お客さまからの声を大切に、よりおいしくなるように改良を重ねています。



JAあつぎファーマーズ
マーケット夢末市本店
清水香江さん

自然歳時記

● タシギ ●
シギ科

全長27センチほど。羽を広げるとずっと大きく見える。枯れ草色によく似ていて近くにクイナが飛んできた時、素早く身を隠しそれっきり見失った。/玉川、金地橋付近で見つけた。
写真・文/吉田文雄



まだ肌寒い風が、ツルヨシの枯れ草をユラユラと揺らしている。時々大きく揺れるので不思議に思っている。その根元に全体が枯れ草色をしたタシギがいた。チラッとこちらを見たが、特に警戒する様子もなく泥の中に細長い口ばしを差し込み入念に何かを探っていた。

あまり見かけない鳥なので目を離さ

ないように見ていると、深く差し入れた泥の中から、大きなミズを引き出した。ミズに付いた泥を何度も洗うと、慌てて飲み込んだ。

間髪を入れず水を蹴るようにクイナが飛んできた。タシギの獲物を横取りしようと急いだが、間に合わなかったようだ。生存競争の厳しさを垣間見た気がした。

厚木市の人口
(2月1日現在)

世帯数 9万8373世帯 (前月比3世帯増)

人口 22万5753人 (前月比59人減) 男11万6688人・女10万9065人